

## 腫瘍内科遠隔医療分科会

### 1. 分科会の目的

がん薬物療法におけるオンライン診療、D to D、ePRO、遠隔指導など遠隔医療の活用と普及、エビデンス創出に取り組む

### 2. 令和 6 (2024) 年度活動実績と成果

- ・ 定期 web meeting 開催 (3-4 週間毎)
- ・ 医療従事者とがん患者を対象としたがん領域におけるオンライン診療の実態・認識に関するアンケート調査の施設拡大実施  
目的：遠隔診療に関する医療従事者側の意見と患者側の意見の違いを幅広く把握する  
➡ 拡大アンケート結果について発表@JTTA2024
- ・ テレオンコロジーweb セミナー開催  
➡ 「第 4 回 Teleoncology Web セミナー」 講師：山本晋也博士 2024 年 4 月 9 日 web 開催  
➡ 「第 5 回 Teleoncology Web セミナー」 講師：小泉圭吾先生 2024 年 7 月 22 日 web 開催  
➡ 「第 6 回 Teleoncology Web セミナー」 2024 年 9 月 27 日 web 開催
- ・ JTTA2024 にて分科会セッションを企画、開催  
佐藤先生「がん患者・医療従事者アンケート結果から見る遠隔医療への期待と不安」  
川上先生「集約化か均てん化か…遠隔医療を活用した地域連携ネットワークがもつ可能性」  
谷口先生「患者のためのオンライン臨床試験・治験～研究者・医療者のメリットは？～」
- ・ がん診療連携拠点病院における遠隔地域コンサル体制の構築の検討  
がん診療における医療従事者間の遠隔コンサルテーションシステムの構築など  
➡ 令和 6 年度厚労科研費へ申請 (不採択)
- ・ 遠隔診療を利用した「がん遺伝子パネル検査」の実装を目指した取り組み  
➡ 令和 7 年度に遠隔診療におけるがん遺伝子パネル検査の要望書を提出予定  
➡ 検査実施場所 (採血場所) として郵便局の活用に関する取り組みを予定
- ・ 臨床試験学会 2025 においてがん領域の遠隔医療に関するシンポジウムを企画 2025 年 2 月 28 日

### 3. 令和 7 (2025) 年度活動計画

- ・ 医療従事者とがん患者を対象としたがん領域におけるオンライン診療の実態・認識に関する拡大アンケートの結果を論文化
- ・ 遠隔診療を利用した「がん遺伝子パネル検査」の実装を目指した取り組み
- ・ JTTA2025 にてがん関連シンポジウムを開催